

キャラクター名
逆巻 嘉音

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラックドッグ		ワークス	UGN	エージェントC	カヴァー	喫茶店のお手伝い
	オプション		年齢	20		性別	男
覚醒	犠牲	衝動	妄想		初期侵食率	35 %	
出自	双子		経験	実験体		邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	2	0	0			2	行動値	13
感覚	1	0	1		1	3	(非装備時)	13
精神	4	1	0		2	7	戦闘移動	18
社会	1	0	2			3	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	10		RC			交渉		
回避			知覚	5		意志	8		調達	5	
運転：四輪	4		芸術：			知識：UGN	4		情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ポルトアクションライフル		0		8		達成値+5、同エンゲージ内不可
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス	消費
D:実験体 (ロストナンバー)	P 能力値+3	N 初期侵食+3		
S:高倉 京史	P ○慕情	N 恐怖		
逆巻 詩音	P ○遺志	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 25

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセプト：ノイマン	3	2	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果： クリ値-Lv								
天性の閃き	3	4	メジャー	—	—	—	—	
効果： 非戦闘時クリ値-Lv								
戦術	2	6	セットアップ	視界	—	自動	—	
効果： 対象のメジャーアクションリス+Lv								
コントロールソート	1	2	メジャー	武器	—	対決	—	
効果： <射撃>判定を精神ダイスに								
コンバットシステム	2	2	メジャー/リアクション	—	—	対決	—	
効果： <射撃>組み合わせで判定ダイス (Lv+1)								
雷の残滓	4	2	メジャー	武器	—	対決	—	
効果： 命中したら「邪毒」(ランクLv)								
スタンボルト	1	3	メジャー	武器	—	対決	—	
効果： 1点でもHPがメジャーを与えたら「放心」								
ブラックマーケット	2	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果： 常備化ポイント+Lv*10								
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果： 意志判定で情報蒐集ができる。ダイス+Lv								
ドクタードリトル	1	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果： 動物と話せる								
写真記憶	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果： 見たものを完璧に記憶する。必要なら<知覚>								
プロファイリング	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果： 少しの情報から真実を導き出す。								
電子使い	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果： 情報の読み取り書き取り <RC>								

コンボ
 セットアップ>戦術 (対象のメジャーアクションリス+Lv (侵食6
 コンセプト+コントロールソート+コンバットシステム+雷の残滓+スタンボルト (侵食11
 コントロールソートで精神ダイス
 コンバットで判定ダイスLv+1 (+3)
 雷の残滓：邪毒
 スタンボルト：放心 (判定ダイス-2)
 C値-3
 ダイス10d10+14
 (ヒットすれば邪毒Lv4、放心 毎クリンナッププロセスに12ダメージ)

逆巻嘉音

幼少期にすでにオーヴァードへ覚醒していた兄と共に、とあるFHセルに監禁される。
 FHは「双子の兄が覚醒したんだったら弟もそのうち覚醒するだろう。覚醒するまでは精神的苦痛を与えつつ人質として捕らえておき、兄の方を使い潰そう」という安易な計画に巻き込まれた。

兄が狂っていく様を見せつけられながら、精神的虐待、死なない程度の暴力を受けていた。
 お互いにお互いを助けたいと思っていたが、その術を知らなかった。
 FHに捕らわれ2年が過ぎたころ、嘉音の精神が悲鳴をあげる。
 捕らわれの日に絶望したのか、兄のあまりの人間離れしすぎた姿に絶望したのか、それとも自分の無力さに絶望したのか
 嘉音は兄の前で「兄ちゃんなんか知らない！」と叫んでしまう。

